

2021年度 第1回須坂市健康づくり推進協議会 会議録（要旨）

1 開催日時

2021年6月21日（月） 開会：午後1時25分 閉会：午後2時45分

2 会議の場所

305会議室（市役所本庁舎3階）

3 出席した者

鶴田 崇 委員 柳澤 真 委員 朝川伊知郎 委員 木畑里美 委員
菊池 健造 委員 丸山 暢 委員 寺田 克 委員 長瀬 有紀 委員
宮下 礼子 委員

4 欠席した者

下鳥正博 委員 田崎恒基 委員 清水 保 委員 太田哲郎 委員
永田 繁江 委員 中村 寿勝 委員

5 事務局出席職員

浅野健康福祉部長 牧健康づくり課長 荻原高齢者福祉課地域包括支援センター所長
健康づくり課）永井 保健予防係長 関野健康支援係長 津山 母子支援係長
宮崎 国保年金係長 福崎 福祉医療係長 中村健康支援係担当係長
高齢者福祉課）富沢 地域包括支援センター介護予防係長

6 傍聴者 0名

7 配布資料

- (1) 保健予防事業及び介護予防事業の報告（2020年度）及び計画（2021年度）について
- (2) 保健衛生統計資料
- (3) 須坂市福祉医療費給付金制度及び福祉医療費資金貸付制度の概要
- (4) 「2021年健康意識調査に関するアンケート」調査概要
- (5) その他

8 部長あいさつ

9 委員の自己紹介（続いて、事務局職員自己紹介）

10 正副会長の選出

本条例第5条の規定により委員の互選とし、次のとおり選出された。

会長 鶴田 崇 委員（須高医師会長）

副会長 清水 保 委員（須坂市区長会副会長）

11 正副会長のあいさつ

清水副会長欠席のため、鶴田会長あいさつ

12 協議事項

(1) 保健予防事業及び介護予防事業の報告(2020年度)及び計画(2021年度)について
資料に基づき事務局から説明を行った。

これに対し、委員から次のような意見・質問が出された。(別紙議事録参照)

※事業報告及び事業計画について、原案どおり承認される。

(2) 須坂市福祉医療費給付制度の概要について

資料に基づき事務局から説明を行った。

これに対し、委員から意見・質問はありませんでした。

(3) 「2021年健康意識調査に関するアンケート」調査概要

資料に基づき事務局から説明を行った。

これに対し、委員から次のような意見・質問が出された。(別紙議事録参照)

(4) その他

委員から次のような意見・質問が出された。(別紙議事録参照)

13 御礼(部長あいさつ)

14 閉会

議事録（質疑）

○協議事項（２）（３）保健予防事業及び介護予防事業の報告（2020年度）及び計画（2021年度）について

（牧課長）資料中の保健予防事業の主なもの及び新規に開始した歯科健診並びに新型コロナウイルスワクチン接種の現況説明

（鶴田会長）少子高齢化、出産子育て、安心してできる場所ということで、信州医療センターに須坂モデルをはじめご協力いただいているところ。

高齢者では、フレイル対策認知症予防がコロナ禍では大切、新規の対策もあったかと、具体的には。

また、若者の自殺が問題となっているが、長野の状況は長瀬委員さんどうでしょうか。

（長瀬委員）未成年者の自殺率は高いということになっているが、この研究でということではないので、現状の対策を継続していくということになるが、学校ではSOSの出し方の教育や先生の受けとめ対策が始まっているので、継続していく。

高齢者の自殺率も地域的に高いということもあり、悩ましい問題。コロナ禍で地域での繋がりをつくりにくい、とじこもりの影響はあると思うので、注視していきたい。

（鶴田会長）市では、高齢者のフレイル・認知症・とじこもり予防についてコロナ禍で対策難しいと思うがいかが。

（荻原課長）それでは報告と事業について説明させていただく中で、申し上げます。

（鶴田会長）（３）の説明をお願いします。

（荻原課長）資料中の介護予防事業の主なものについて説明

（鶴田会長）柳澤委員さん、新規に歯科健診開始となりましたがいかがでしょうか。

（柳澤委員）節目年齢と妊婦の健診ですが、6月からスタートで、うちでも2件、まだ統計は出ていません。

（鶴田会長）妊婦の歯科健診は重要だと思いますが、その重要性を伝えていくことはどうか。

（柳澤委員）妊婦の歯肉炎は強く出るので、説明していきたい。

（鶴田会長）市でもなぜ必要かをPRし広げていってください。

（長瀬委員）予防接種事業ですが、接種者数は記載されているが、接種率も可能であれば記載されると参考になるかと思います。

2 ページの健康診査中、受診率が100%にならない部分の受診されていない方への対応を教えてください。

（津山係長）乳幼児健診では、3か月健康診査の内科健診で未受診2人だが、3月31日現在の状況で、現在は1人は結果が出ており、もう1人も受診勧奨中です。

（長瀬委員）健診自体を受けていない方は。

（津山係長）毎月毎月健診があり、その都度受診勧奨していますが、お子さんの入院や入園で市の健診は受診できないといった理由となっています。

（永井係長）受診率の表記も重要とのことですので、今後作成する資料では検討して参ります。

（鶴田委員）今の段階でおおよその率は。

（永井係長）手持の資料がありませんが、インフルエンザでは65歳以上の接種率が高くなり、70%

程度でした。新型コロナウイルス感染症との重複感染を予防するために、任意の接種対象者を中学生から高校生まで拡大し、また妊婦、ひとり親世帯にも拡大しました。一定の効果があつたものと考えております。

(鶴田会長) 高齢者の脳若トレーニングは、アイパッドを使うなどいいと思いますが、参加者が少ないということでやめたのでしょうか。

(冨沢係長) 2016年度、2017年度と実施しましたが、参加者が少なく2017年度で終了しました。

(鶴田会長) 参加者が少なかったかもしれませんが、効果はどうだったのか。

(荻原課長) 楽しみながら参加していただきましたので、参加された方には効果があつたと思います。コロナ禍になり、アイパッドを使う事業は高齢者に良い物であつたと思っているので、介護予防事業を検討する際の参考とさせていただきます。

(柳澤委員) 予防接種事業で、带状疱疹の予防接種は50歳以上で認められていると思うが、自費だから載っていないのでしょうか。診療所から挙げていただくことはできないか。

(永井係長) 任意接種なので、わからない状況です。

(柳澤委員) できれば少し宣伝されたほうがいいかと思えます。

(永井係長) 任意の接種ですが、何らかの機会に周知できるよう検討します。

(鶴田会長) 带状疱疹の予防接種については、有効性が高いと聞いている。痛みが残る人にとってはつらいと、ただ個人での判断で、強制はできません。一度なられた方は、大切さがわかると聞いています。

(鶴田会長) 昨年インフルエンザが出なかったことを見ると、手洗い、手指消毒、マスクは大切なんだと、それでもコロナ感染者がでるので、コロナは怖いと感じます。

ワクチン接種が進んで、感染者が減ったときに、手洗いなどをおろそかにして、インフルエンザが流行るのを危惧しています。そこらへんも適宜アナウンスをお願いします。

○協議事項(4) 福祉医療費給付金制度について

(福崎係長) 資料について説明

意見質問なし

(鶴田会長) 欠席されている委員から何かありましたか。

(永井係長) 事前に資料送付させていただいたものについて、何かございましたら、事前にということで、お願いしておりましたが、特にございませんでした。

○協議事項(5) 第3次須坂ときめき21策定に伴う健康意識調査について

(関野係長) 資料について説明

(寺田委員) アンケートを取って、22年度で終わる健康づくり計画に盛り込むということでしょうか。

(関野係長) そういうことです。

(鶴田会長) それではこれで協議事項を終了します。

以上